

住民アンケート

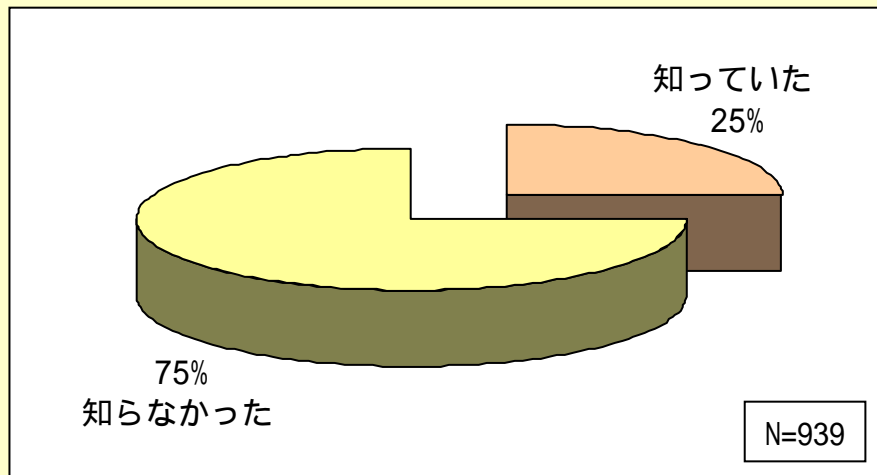
石川県 土木部 河川課

住民アンケート概要

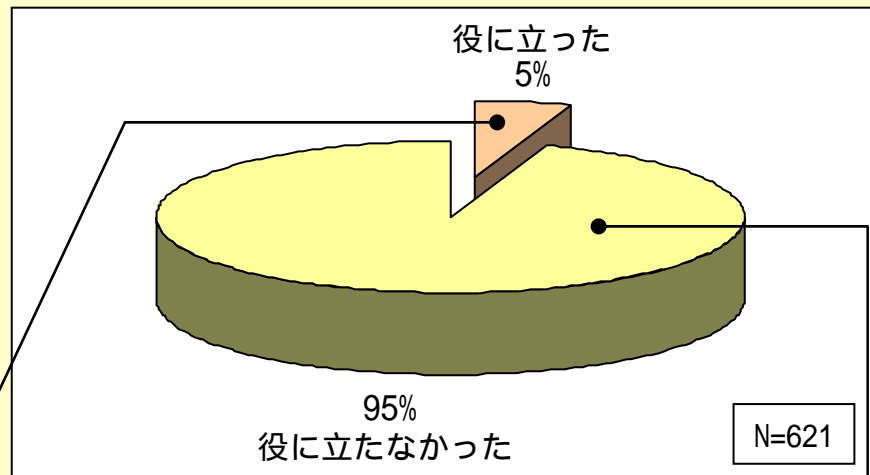
- ・目的：新たな河川管理及び水防体制のあり方等について検討する基礎資料として、浸水状況や避難実態などを把握するための調査
- ・対象区域：今回浸水被害が生じた浅野川の中心市街地部（JR橋付近～天神橋付近）の浸水区域とその周辺の方々が対象[3,368世帯に配布]
- ・配布期間：10月1日～10月3日
- ・回答方式：無記名方式
- ・回答数：942通 [10月14日到着分まで]（回答率：約28%）

既存のソフト対策(1)

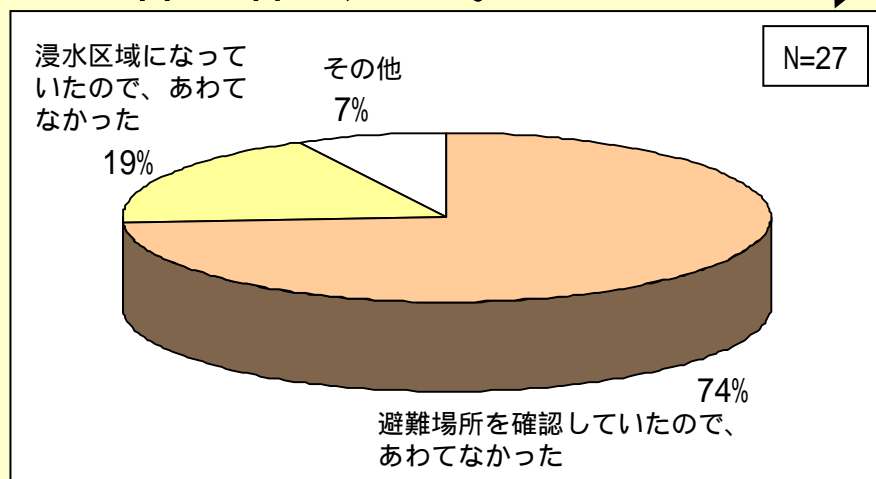
1: 洪水避難地図があることを知っていましたか。



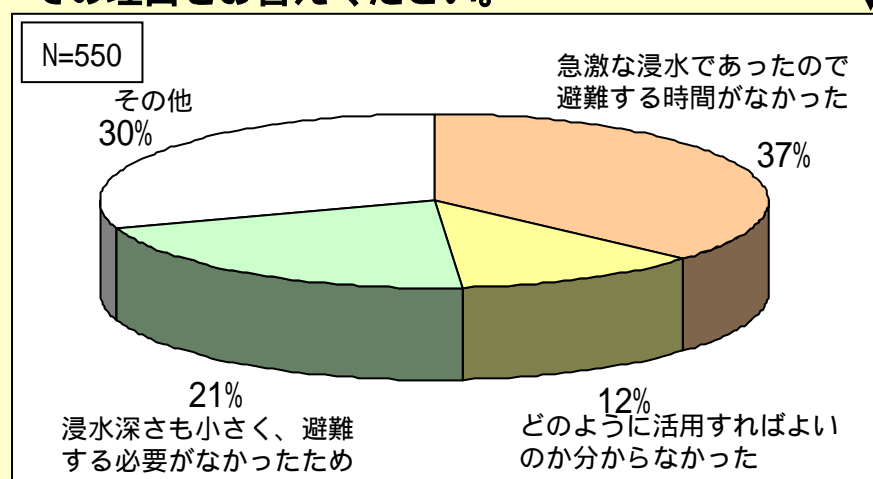
2: 洪水避難地図は今回の水害で役に立ちましたか。



3: 洪水避難地図が役に立ったという方は、その理由をお答えください。



4: 洪水避難地図が役に立たなかったという方は、その理由をお答えください。



洪水避難地図を知っていた人は、25%

(その他)

・洪水避難地図を知らない、貰ってない、見たことがない、が多数。

既存のソフト対策(2)

5：洪水避難地図の改良点について

- ・避難場所を学校以外の高い建物とか、その所有者に了解を取って増やしてほしい。
- ・地図を街角等に大きな看板として設置してほしい。
- ・地図が細かくわかりにくい。
- ・もっとこまかい高低差のわかる地図があると良いと思った。
- ・予想されていない地域にも浸水があったので改良すべきである。 など

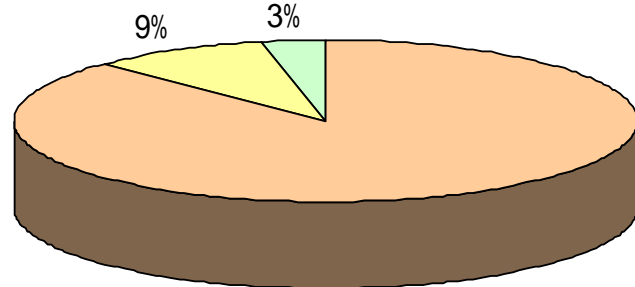
(その他)

- ・避難場所へ行く道が、既に浸水していた。
- ・怖くて橋を渡って避難はできない。校下が異なっても最寄りの施設に避難させるべき。
- ・1人暮らしの高齢者にもわかり易く避難できる様にしてほしい。
- ・持っていないため、洪水避難地図を再配布してほしい。 など

6：河川総合情報システムについて

システムは知っていたが、
利用したことはない

システムは知っており、
利用している



システムで雨量や水位を提供
していることを知らない

88%

N=897

(欄外)

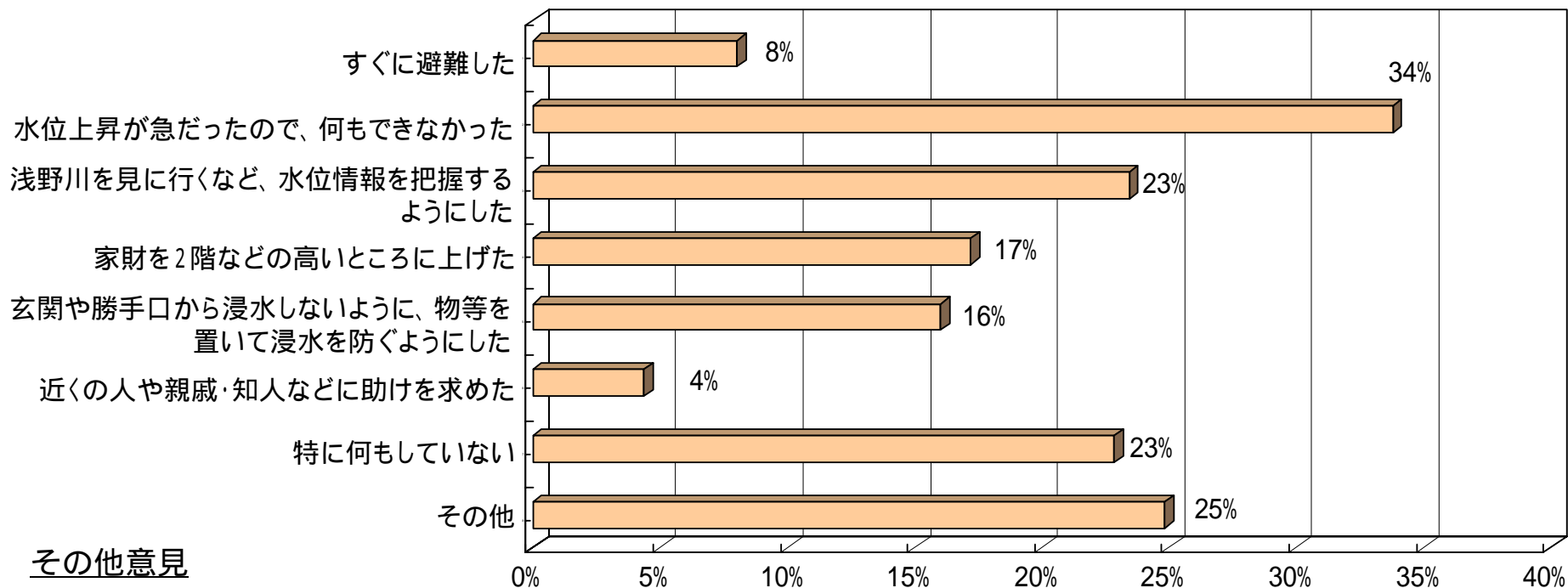
- ・インターネットや携帯電話を持っていない。
- ・避難地図や情報システムの存在を、住民に周知してほしい。 など

河川情報システムを知っている人は、1
2%

浸水状況、避難行動(1)

7: 浅野川の水位が堤防を越えそうだと判断してからは、何を行いましたか。(複数回答)

N=849



その他意見

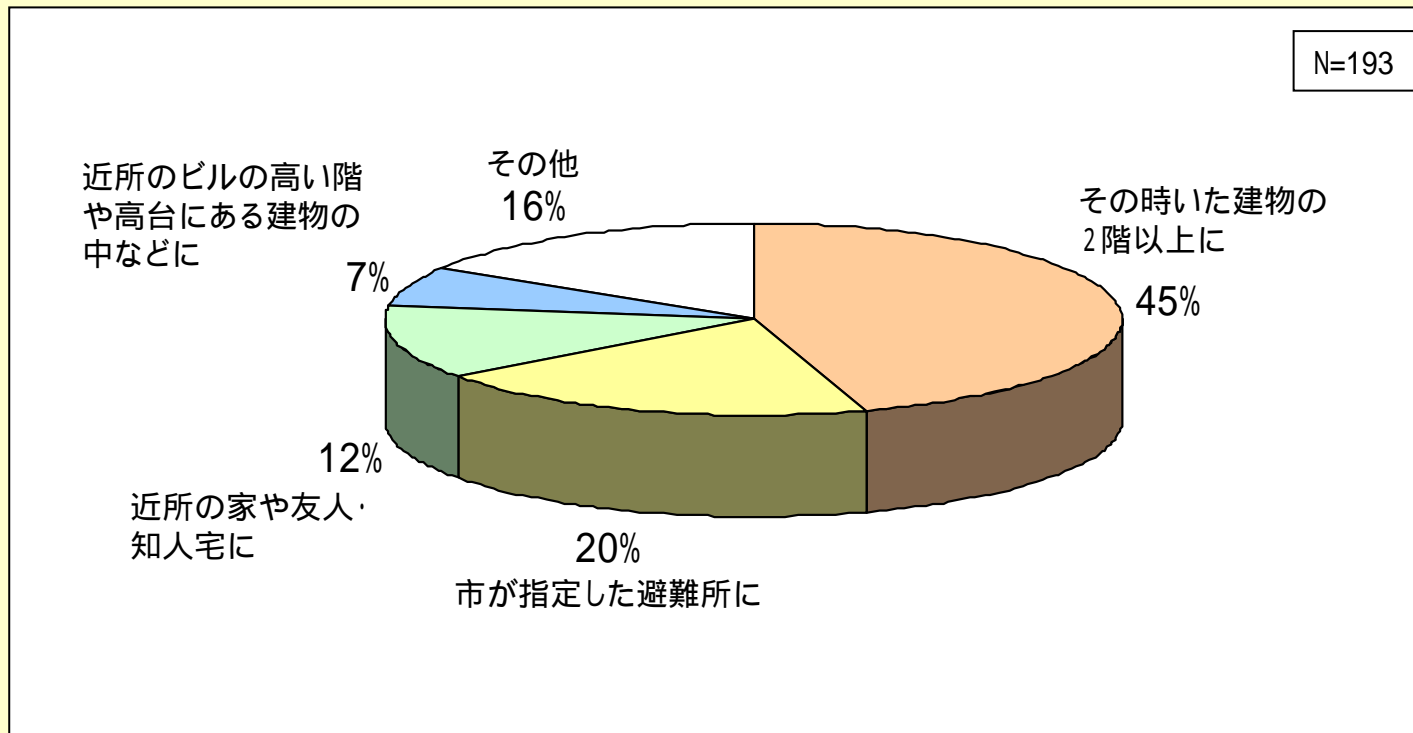
- ・お年寄りに避難場所への避難を進めた。近所の人に声をかけた。
- ・越えそうだと判断してから溢れるまでに時間が短く、避難するのがやっと。
- ・車が浸水しそうだったので、別の所に移動させた。
- ・非常時の持出し物を用意した。

- ・持出し物を準備しておくべきだったと思った。川に近づかない方が良い。電源コードを抜いた。

水位上昇が急で何もできなかった。何もしていない。水位情報の把握に努めた。が多い

浸水状況、避難行動(2)

8：避難した人にお聞きしますが、どこへ避難しましたか。



(その他)

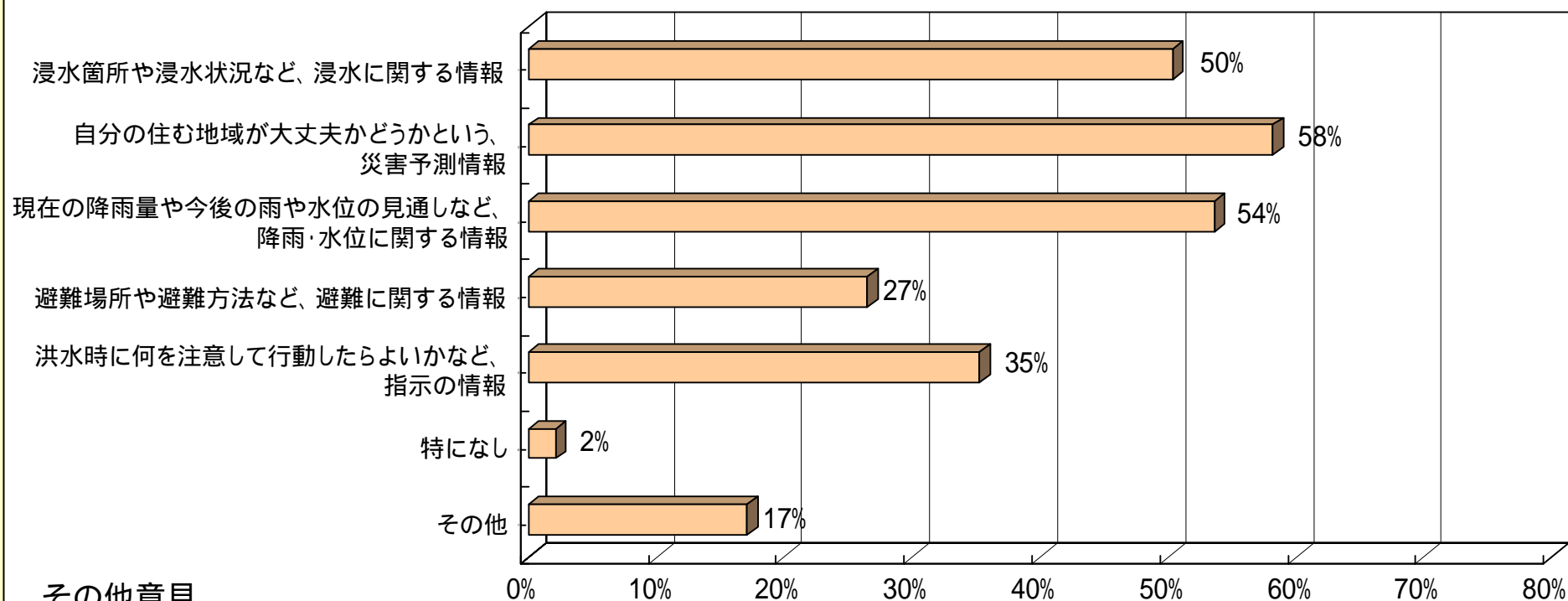
・浸水していない場所(バス亭、駐車場)、実家。など

避難先は、その時の建物の2階以上と指定避難場所への避難が半数以上。

防災情報(1)

9：水害時にほしかった情報は何ですか。（複数回答）

N=893



その他意見

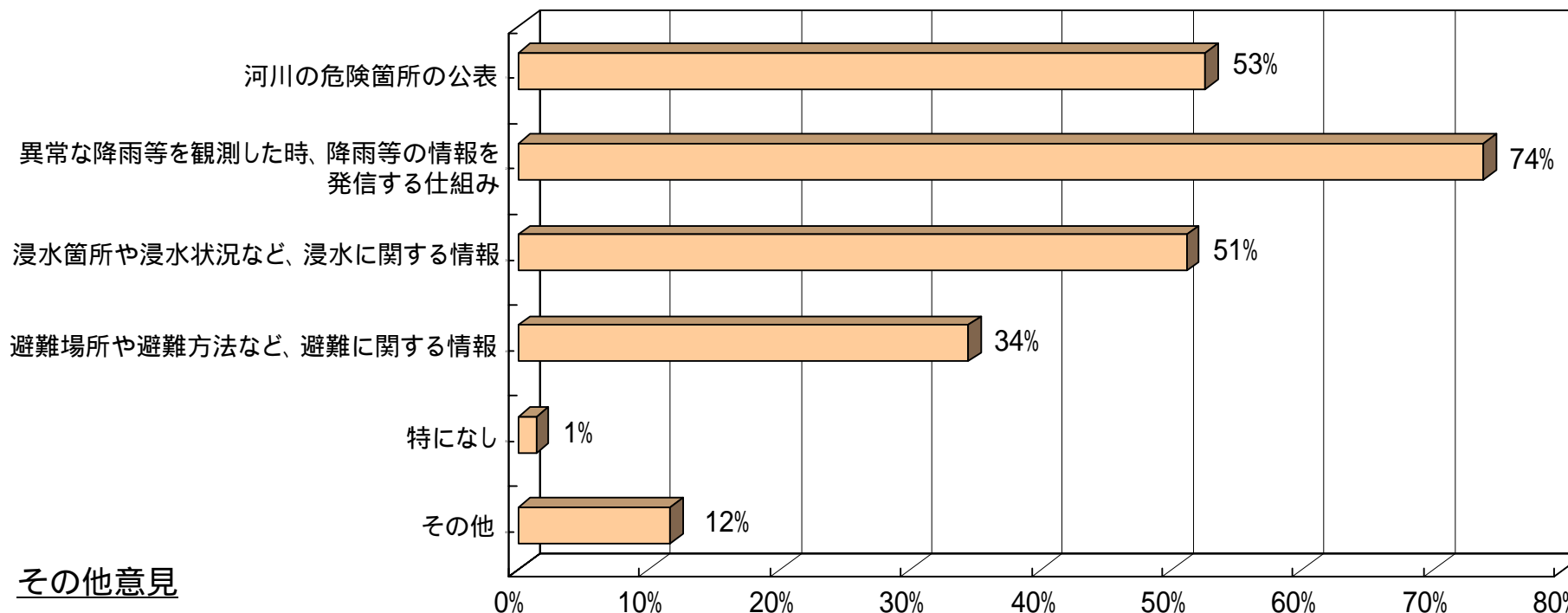
- ・テレビ等で上流の状況と周辺の情報。テレビ等でリアルタイムに情報がほしい。
- ・救助に対する情報、救助隊の行動。避難場所への誘導をして欲しかった。
- ・同報防災無線や広報車が、何を言っているのか聞こえなかった。サイレン、警報などで確実に聞こえるようにしてほしい。
- ・急に水位が上昇し、堤防より水が溢れるのが早いので情報が間に合わない。

浸水に関する情報、災害の予測情報、降雨・水位に関する情報をほしがっている。

防災情報(2)

10：今後、より充実して欲しい防災情報は何ですか。（複数回答）

N=850



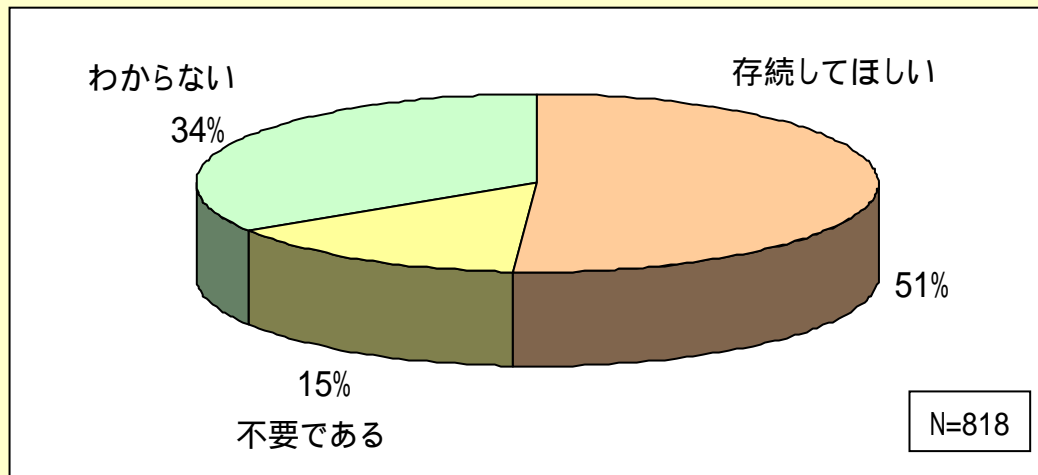
その他意見

- ・緊急情報は早め早めにして欲しい。（水位上昇が急であるため高齢者は逃げ切れない。）
- ・防災無線が聞こえにくく、ラジオやテレビで知らせてほしい。携帯やネットよりテレビ等の高齢者にも身近な手段で情報がほしい。
- ・浸水を防ぐ為、家庭で出来ること等の情報。
- ・万一に備え、土嚢袋を10枚程配布してほしい。
- ・行政間(県・市・消防など)の連携強化。洪水が発生しないような河川工事。堆積した土砂の除去。

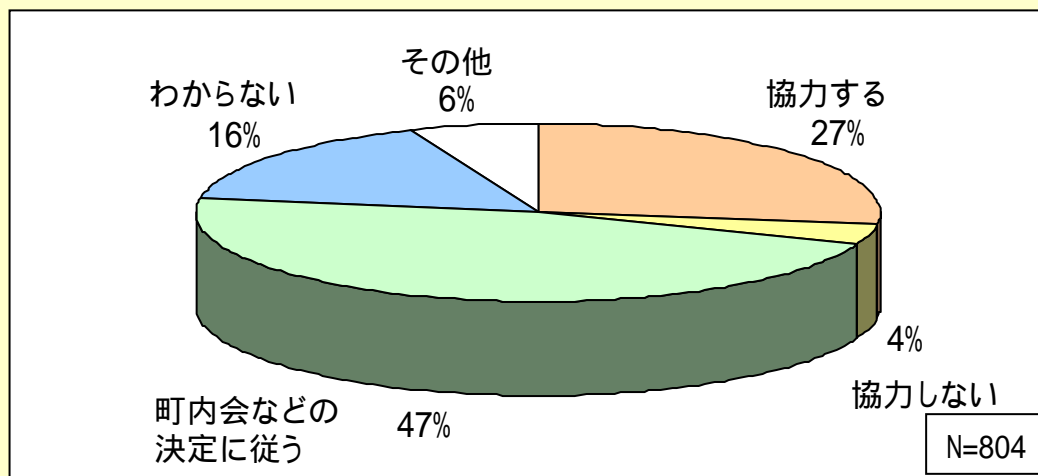
危険箇所の公表、情報を発信する仕組み、浸水に関する情報の充実を望んでいる。

陸閘について

11：切り欠き部(陸閘：角落し)は、今後も必要と思いますか。



12：住民側の協力の意向



存続の意見が半数以上。協力の意向では「町内会の決定に従う」と「協力する」を併せると2/3以上